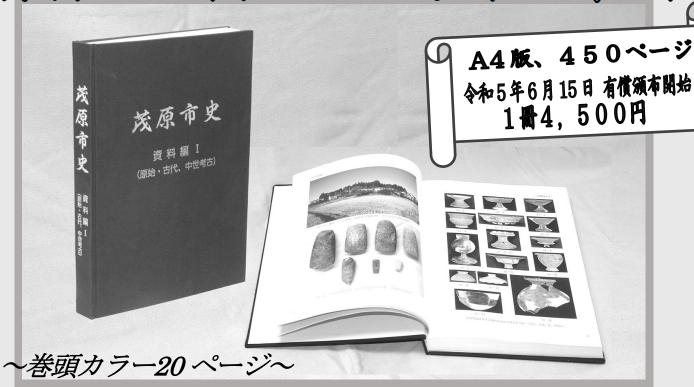
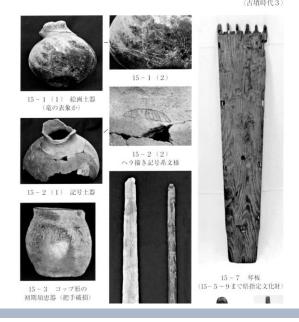
新たな『茂原市史』刊行開始 資料編 I (原始·古代、中世考古)



豊富な写真、図版、専門分野に精通した執筆陣による解説



第1節 古墳時代の概要

茂原市の古墳時代は長い間横穴墓のみで語ら れてきたといっても過言ではない。明治期の踏 査記から始まり、昭和期には形状分類に基づく 群構成など、今日に通じる研究の基礎がつくら れた。戦後は上智大学による郡内の総合調査に 当たり、原始・古代分野がほぼ横穴の分布調査 で占められたのはまさに象徴的である。以後、 当地の古墳時代はまさしく横穴研究に特化した



写真 1 長谷(山崎)横穴群7号横穴高壇型横穴墓

一方、昭和63年~平成2年度に渡って行われた国府関遺跡の調査は豊富な木製品を出土 したことと、古墳時代の始まりを告げる墳丘墓が発見されたことで、該期の研究は新たな局 面を迎えることとなった。集落跡の調査例が加わった(中原遺跡)のもそれから間もない頃 である。その後、類例は必ずしも伸びていないが、これも当地なりの地形条件のなせる業で

1 古墳時代の時期区分

古墳時代は現在前期、中期、後期の3期に区 時期 年代 分されている。また、古墳を扱う場合、その前 前期 AD300年前後~ 国府関遺跡

巻頭カラー(国府関遺跡)、本文 第5章 古墳時代 より

市制施行70周年を記念して、新たな茂原市史一冊目の『茂原市史資料編I(原始・古代、中世考古)』を刊行しま

昭和41年に『茂原市史』として通史が刊行されてから、半世紀以上が経ち、その間に埋蔵文化財の発掘調査や古 文書調査等により数多くの遺跡や歴史資料が発見されるとともに、研究が進んだこともあり、当時の人々の暮らしの 様子が明らかになってきました。

旧市史では、紹介できなかった茂原の地質、旧石器時代~中世までの遺跡や横穴墓、経塚、城館跡等の考古資料、 文献資料を紹介しています。

市内公共施設にて閲覧できます。また、6月15日より有償頒布しておりますので、ご希望の方はお求めください。 A4判・450ページ 1冊 4,500円

版布場所・お問い合わせ先 茂原市立美術館・郷土資料館 茂原市高師1345‐1 電話(26)2131

~新たな『茂原市史』の一冊目を刊行~

『茂原市史資料編 I (原始・古代、中世考古)』

A4 版、450 ページ 1 冊 4,500 円 6 月 15 日 有償頒布開始

【目次】

序(茂原市長)

発刊にあたって (茂原市教育長) あいさつ (市史編さん委員長)

第1章 茂原の地形と地質

第1節 地形

第2節 地質

第2章 旧石器時代

第1節 旧石器時代の概要

第2節 桂遺跡群の旧石器時代遺跡

(神田山遺跡、内野遺跡)

第3章 縄文時代

第1節 縄文時代の概要

第2節 縄文時代の遺跡

(下太田貝塚、石神貝塚、渋谷貝塚、宮ノ下遺跡等)

第4章 弥生時代

第1節 弥生時代の概要

第2節 弥生時代の遺跡

(宮ノ台遺跡、宮島遺跡等)

第5章 古墳時代

第1節 古墳時代の概要

第2節 古墳時代の遺跡

(国府関遺跡、夏身遺跡、第六天向遺跡、中原遺跡等)

第3節 古墳(下永吉古墳群等)

第4節 横穴墓

(猿袋横穴群、押日横穴群、山崎横穴群等)

第6章 奈良・平安時代

第1節 奈良・平安時代の概要

第2節 奈良・平安時代の遺跡 (田向遺跡等)

第7章 中世

第1節 中世の概要

第2節 中世の遺跡 (新小轡遺跡等)

第3節 経塚·塚(橘樹神社経塚遺跡等)

第4節 城館(真名城跡、本納城跡等)

第8章 歴史資料 古代史に現れる郷土

(日本書紀、續日本紀、万葉集等)

あとがき等

頒布場所・お問い合わせ先

茂原市立美術館·郷土資料館

千葉県茂原市高師 1345-1 茂原公園内

T E L 0475(26)2131 FAX 0475(26)2132

交 通 JR 外房線茂原駅から、

小湊バス(4.6 番のりば・長南、牛久、大津倉方面)で「藻原寺」下車 徒歩 10 分

タクシーで8分程(徒歩では40分程)

開館時間 9:00~17:00

休館日

臨時休館 6月19日(月)~6月23日(金)(施設整備) 臨時休館10月30日(月)~11月1日(水)(施設整備) 年末年始12月29日(金)~1月3日(水)

臨時休館 2月13日(火)(企画展「鳰川誠一展」準備)



